

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AL91828L・AL91829L・AL91830L・AL91831L・AL91832L
AL91833L・AL91834L・AL91835L・AL92109L・AL92110L
AL92111L・AL92112L・AL92113L・AL92114L・AL92166L
AL92167L・AL92168L・AL92169L・TL270300M・TL300300M
TL350300M・TM270300C・TM300300C・TM350300C

お客様へ

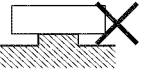
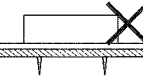
器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。		器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。		器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。		器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。
	このような場所には取付けしないでください。 この器具は天井・壁・直付取付可能器具です。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。		テーブルライトや電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
			テーブルライトや電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
	 不安定な場所	 補強のない場所	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	！ 厳守	専用電源ユニット以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は お客様相談室		修理・アフターサービスのお問い合わせは サービスセンター	
ナビダイヤル (全国共通番号)	電話  0570-055123	ナビダイヤル (全国共通番号)	電話  0570-015123 FAX  0570-025123
受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)		受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)	

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などの変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2018年4月現在)

愛情点検	★長年ご使用の照明器具の点検を！			
	ご使用の際 このような 症状は ありませんか	●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。 ●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●コードに傷や傷みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。	➡	ご使用中 止 故障や事故防止のため、電源 スイッチを切り、必ず販売店 に点検、修理を依頼してくだ さい。

安全に関する ご注意	●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。 点検・交換をおすすめします。(周回路温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合) ●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
---------------	--

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。
＜保証について＞ 1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 3. ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 (4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (5)施工上の不備に起因する故障や不具合 (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合 6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。		＜アフターサービスについて＞ 1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 2. 保証期間を過ぎていたときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。 従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。
保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 安定器・LED電源/モジュール：3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号
お買上年月日		
お客様様	お名前	
	ご住所	
	電話	()

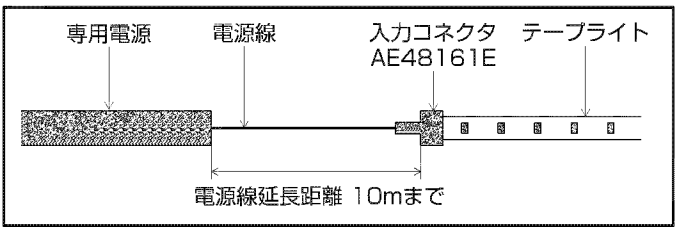
■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	全長	使用ランプ	専用電源ユニット
AL91828L・AL91832L AL92166L	DC24V	1.61A	*39.0W	10m	LED	AE48166E AE48167E AE48168E AE49265E
AL91829L・AL91833L AL92109L・AL92112L AL92167L		0.48A	*11.7W	3m		
AL91830L・AL91834L AL92110L・AL92113L AL92168L		0.32A	*7.8W	2m		
AL91831L・AL91835L AL92111L・AL92114L AL92169L		0.16A	*3.9W	1m		
TL270300M・TM270300C TL300300M・TM300300C TL350300M・TM350300C		0.05A	*1.2W	0.3m		

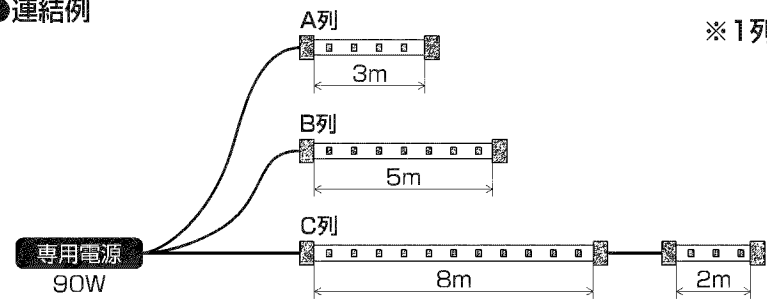
※消費電力はDC24V時の値です。

■電源との接続について

テープライトと電源との接続には必ず入力コネクタを使用してください。テープライトは並列接続が可能です。使用する電源仕様に従い、電気容量に注意して余裕をもった接続数にしてください。



●連結例



※1列のテープライトの最大連結長さは10mとなります。

A列：3m…………… 15W
B列：5m…………… 25W
C列：8m+2m…………… 50W
(1列の最大長さ)

合計 90W

専用電源ユニット	最大出力電力	使用可能なモジュールの長さ	
		下限	上限
AE49265E	30W	0.3m	6m
AE48166E	60W	0.8m	12m
AE48167E	90W	1.3m	18m
AE48168E	150W	1.8m	30m

※1列あたりの最大連結長さは10mです。
※テープライト100mmあたりの消費電力は0.5Wです。

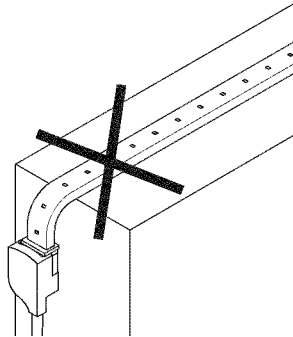
■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

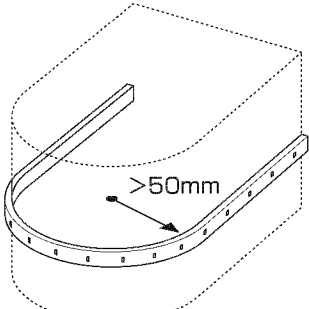
2 設置場所を確認する

- 下図のような場所、状態で取付けない。
故障・損傷の原因になります。

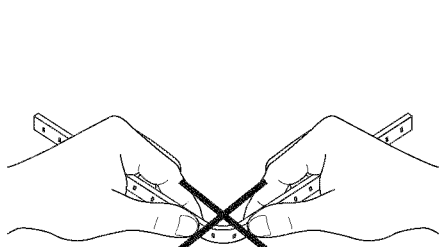
直角に曲げて取付けないでください。



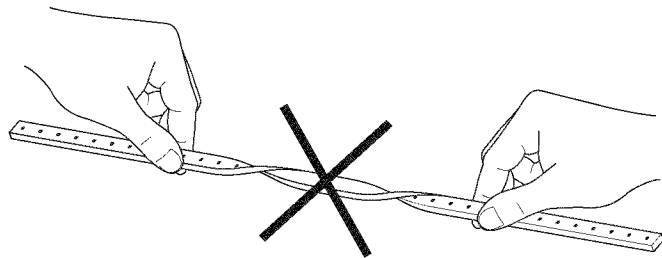
最小曲げ半径が50mm未満で取付けないでください。



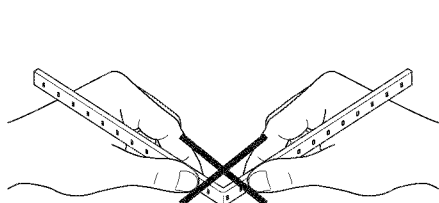
急な角度で曲げないでください。



ねじらないでください。



折らないでください。



3 取付面が十分乾燥していることを確認する

器具や取付面の変色の原因になります。

4 メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営物に取付ける場合

器具の金属部分と電氣的に接続しないように施工する。

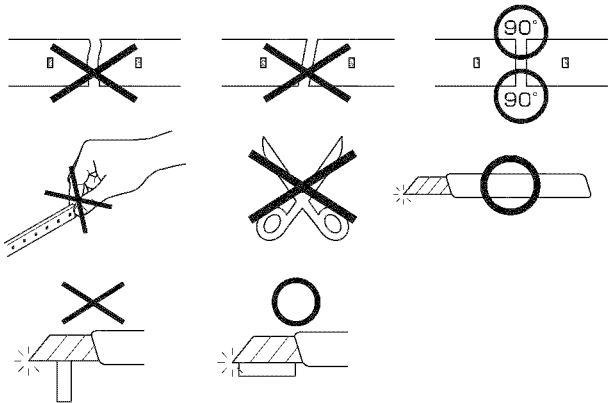
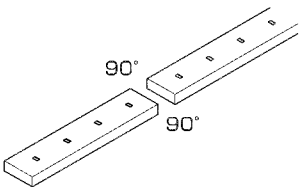
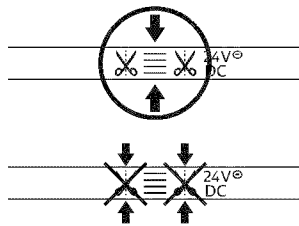
5 テープライトを切断する場合

テープライトの側面にあるはさみマークの間にある横線部分をカッターで90度にまっすぐ切断する。

※切断時にLED部分を押さえないでください。故障の原因になります。

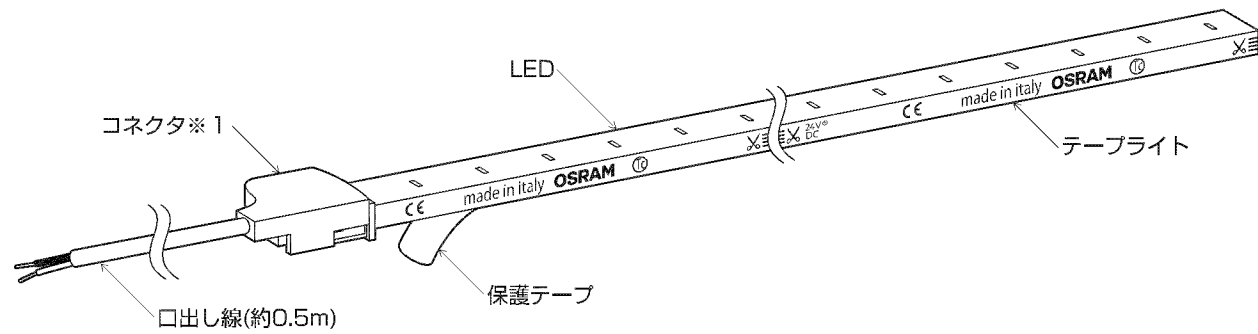
※切断時にはさみを使用しないでください。

※テープライトを立てて切断しないでください。



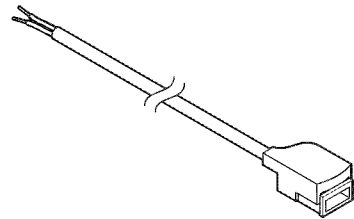
■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

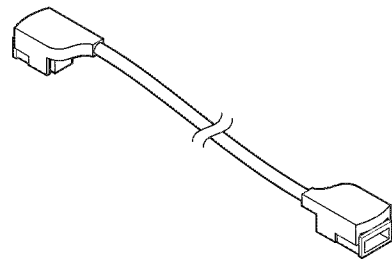


※1 AL91829L・AL91830L・AL91831L・AL91833L・AL91834L・AL91835L
TL270300M・TL300300M・TL350300Mは、コネクタがありません。
別売の入力コネクタAE48161Eをご使用ください。

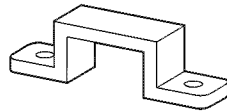
＜入力コネクタ(別売)＞
AE48161E



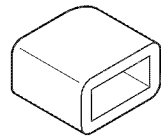
＜接続コネクタ(別売)＞
AE48162E



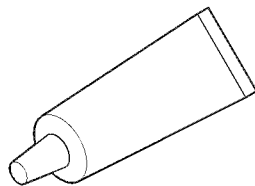
＜固定クリップ(別売)＞
AE48163E(5個入)



＜エンドキャップ(別売)＞
AE49782E



＜接着剤(別売)＞
AE49783E

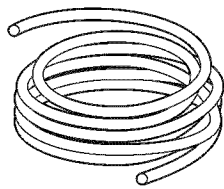


＜専用電源ユニット(別売)＞

AE48166E
AE48167E
AE48168E
AE49265E

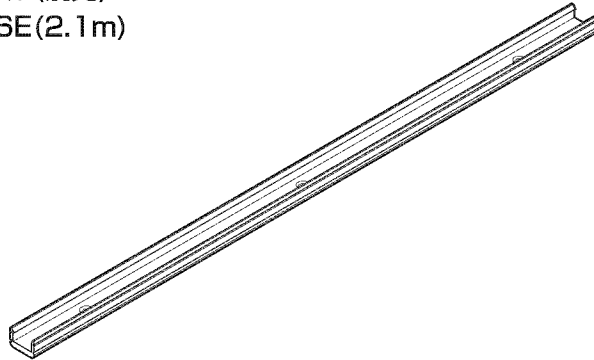


＜延長ケーブル(別売)＞
AE49775E



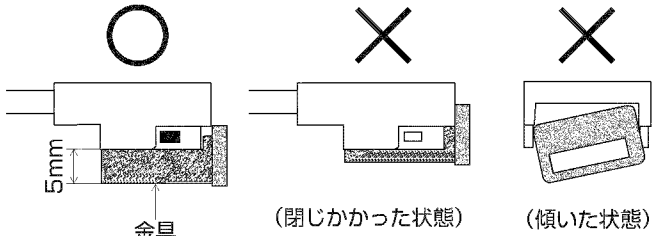
VCT1.25×2芯 10m

＜アルミレール(別売)＞
AE49776E(2.1m)



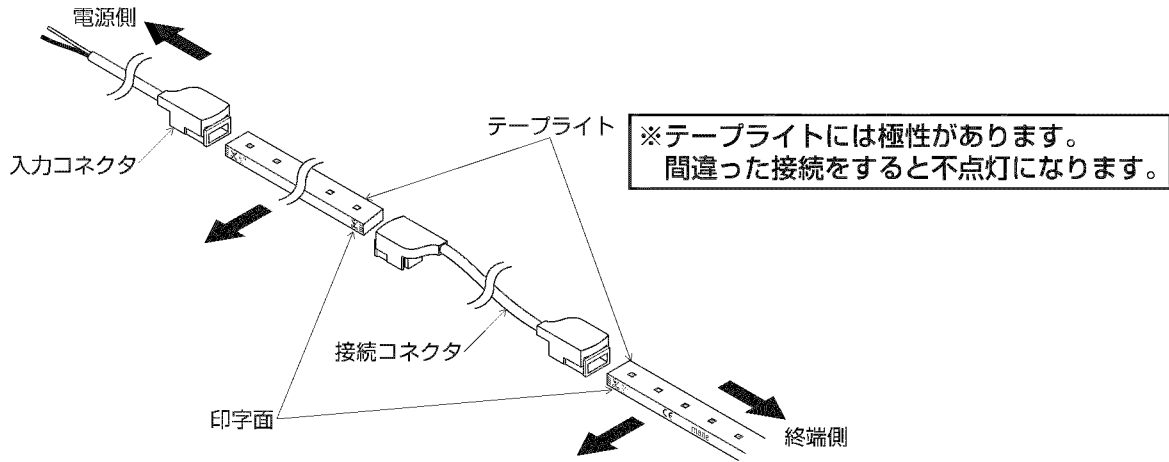
1 コネクタ(別売)を接続する前の確認

①コネクタの金具が開いていることを確認する。



②テープライトの接続方向を確認する。

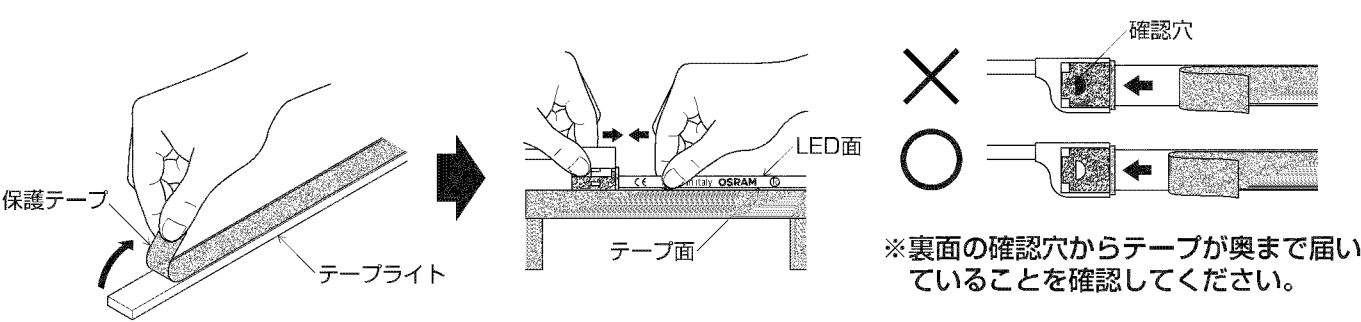
※印字面の方向に注意し、下図のように接続してください。



2 コネクタ(別売)と接続する

①接続する側の保護テープを少し剥がす。
②コネクタの奥までまっすぐに差し込む。

※強く押し込み過ぎると金具がはずれます。はずれた場合は再セットしてください。

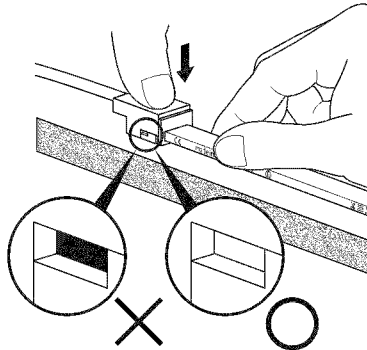


③コネクタの金具を下にして平らな所に置き、テープライトが動かないようにはさみながらコネクタの上部を“カチッ”と音がするまで強く押し込む。

※ゆっくり押した場合、音が鳴らない場合もあります。
※一度使用したコネクタは、再利用しないでください。

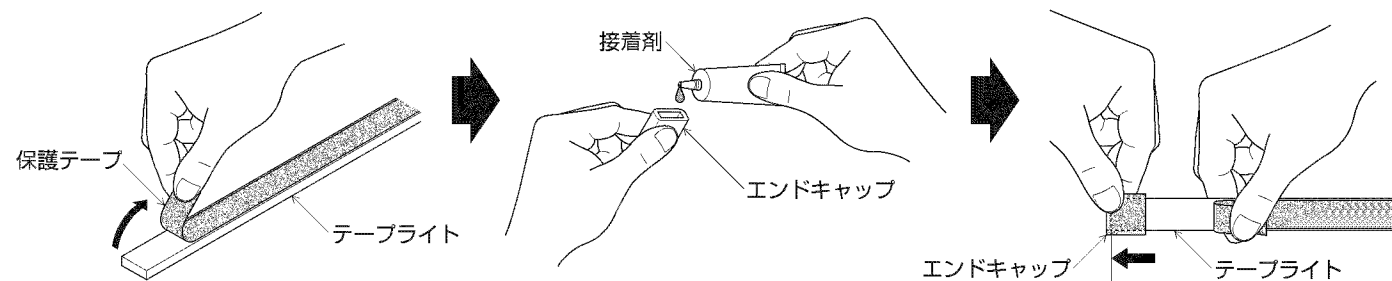
④軽く引っ張って抜けないことを確認する。

△警告 コネクタの接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合や再利用した場合は火災・感電の原因になります。



3 エンドキャップ(別売)を取付ける

- ① テーブライトの終端側の保護テープを少し剥がす。
- ② エンドキャップに接着剤(別売)を流し込み、テーブライトの終端側を奥まで確実に差し込む。



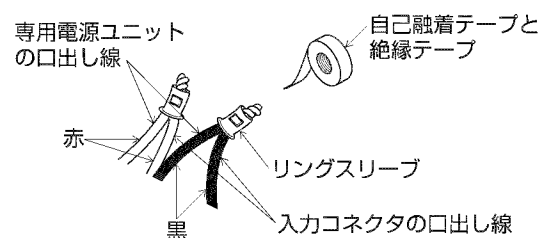
4 電源を接続する

入力コネクタの口出し線と専用電源ユニット(別売)の口出し線の極性を合わせ接続し、絶縁テープなどにより確実に防水および絶縁処理を行なう。

※電源の出力線からテーブライトの入力までを延長する場合は、1.25mm²以上のケーブルで10m以内にしてください。

※コネクタや接続線に負荷をかけないように接続してください。

⚠ 警告 電源の接続および絶縁を確実にこなしてください。
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。



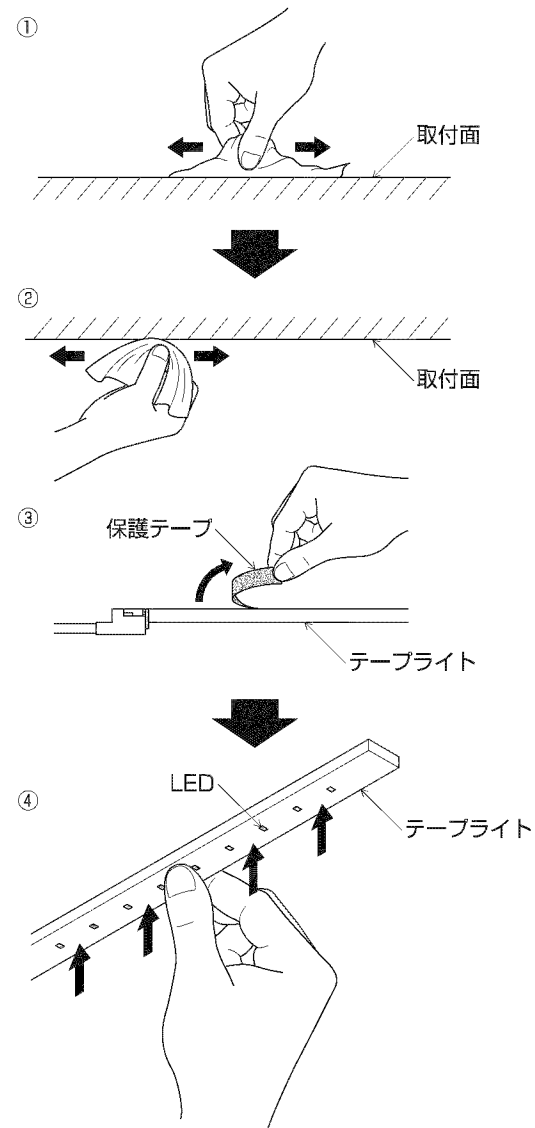
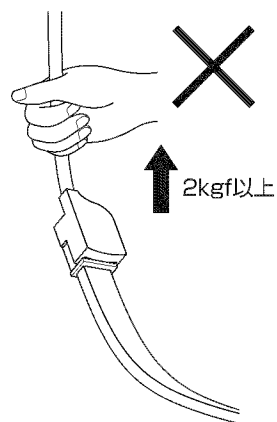
5 テーブライトを取付ける

＜造作物に直接取付ける場合＞

- ① 取付面を清浄する。
- ② ③ 取付面を乾燥状態にし、テーブライトの保護テープを剥がす。
- ④ ロールラーなどを使用せず、テーブライトのLEDの無い箇所を手で押して取付ける。

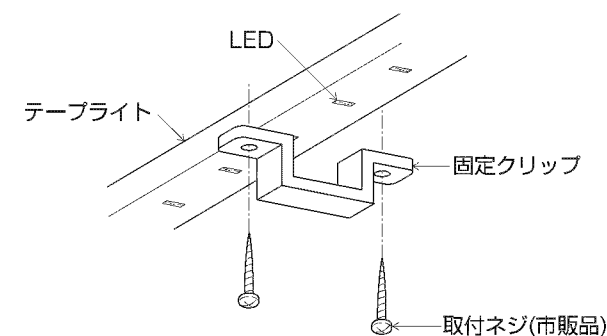
※両面テープは、仮止めです。下向きに取付ける場合は、固定クリップをご使用ください。

⚠ 警告 貼り直す場合はテーブライトやコネクタを強く引っ張らないでください。
断線による火災・感電の原因になります。



＜固定クリップ(別売)を取付ける場合＞
固定クリップをテーブライトのLEDの無い箇所に合わせ、取付ネジ(市販品)で取付ける。

※固定クリップは30cm間隔で使用してください。
※取付ネジは締め付けすぎないように注意してください。



＜アルミレール(別売)を使う場合＞

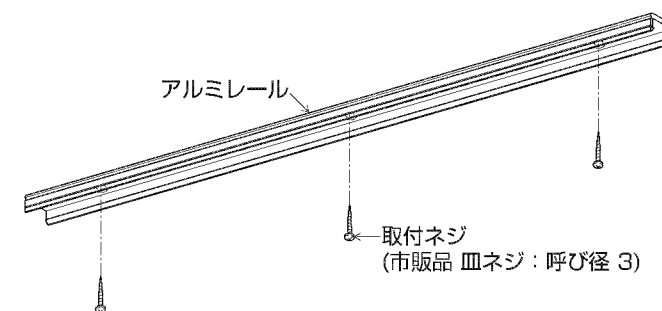
(施工時の直線性を容易にします。)

- ① 必要な長さにカットして取付ネジ(市販品)で固定する。

- ② 端から徐々に保護テープを剥がしながらアルミレールにはめ込む。

※一度接着した後に剥がし、再接着しないでください。断線の原因になります。

※固定クリップ(別売)は不要です。



6 点灯の確認を行なう

⚠ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 調光器(別売)と組み合わせて使用する際は、必ず当社指定の調光器(別売)をご使用ください。チラツキ・誤作動の原因になります。
- ホタルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、ホタルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ ⚠ 注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布が薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。